

令和6年度 こども家庭科学研究費補助金  
(成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業 (健やか次世代育成総合研究事業))  
子どもの死亡を検証し予防に活かす包括的制度を確立するための研究  
分担研究報告書

乳幼児突然死 (SUID/SIDS) の死因究明と予防対応策の探索

わが国の乳児の安全な睡眠環境に対する意識の調査

研究分担者	沼口 敦	名古屋大学医学部附属病院 救急・内科系集中治療部
	小谷 泰一	三重大学 法医法科学講座
	小保内 俊雅	多摩北部医療センター 小児科
	松永 綾子	聖マリアンナ医科大学 小児科
研究協力者	内田 佳子	国立成育医療研究センター 救急診療部
	坂本 昌彦	佐久医療センター 小児科
	菊地 洋介	東京都監察医務院
	長村 敏生	京都第二赤十字病院 小児科
	青木 康博	名古屋市立大学大学院医学研究科

#### 研究要旨

乳児の主要な死亡原因である睡眠中の窒息事故および乳幼児突然死症候群の予防のため、自宅で0歳児を寝かせる環境に関する意識調査を行った。

乳児の子育て中、妊娠中、それ以外の群に属する各600件の回答を収集した。乳児を寝かせる環境に関して「冬に寒すぎないこと」「風邪をひかせない」ことを重視する回答が最も多かった。もしも「掛けぶとんを使わないで寝かせる」よう勧められたら、過半数が「推奨されるなら掛けぶとんを使用しない」と回答したが、年齢層が高く男性の多い「それ以外」の群においてのみ、「(推奨されるとしても)掛けぶとんは使用する」回答が「使用しない」回答を上回った。子育ての安全情報の入手経路について、インターネット検索に次いで「身近な経験者の話」を挙げる回答が多かった。

子育てに関する安全情報を発信する場合に、現在子育て中の親のみならず、周囲の経験者等も含めて広く対象にすることが有効と推測される。わが国で乳児の安全な睡眠環境の確保についての啓発を推進する上で、本研究結果が基礎資料として活用されることが望まれる。

#### A. 研究目的

わが国において0歳児の死亡は年間1,500ないし2,000件発生し、その原因として先天奇形等、呼吸障害等、不慮の事故、乳幼児突然死症候群等が上位に挙げられる<sup>1</sup>。0歳児の「不慮の事故」は大半が睡眠中に発生する窒息である。また「乳幼児突然死症候群 (SIDS)」は「それまでの健康状態

および既往歴からその死亡が予測できず、しかも死亡状況調査および解剖検査によってもその原因が同定されない、原則として1歳未満の児に突然の死をもたらした症候群」と定義され、主として睡眠中に発症する<sup>2</sup>。しかしながら、SIDSと睡眠中に発生する窒息等とを、剖検で鑑別することは困難<sup>3</sup>とされる。

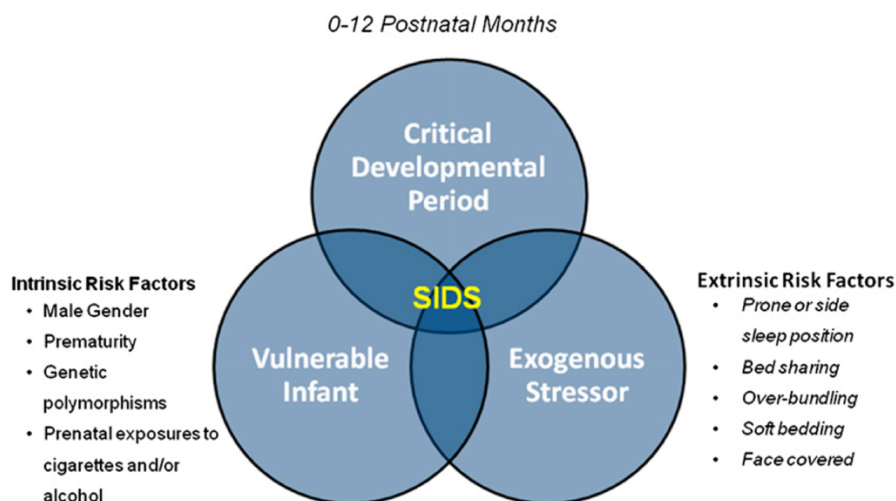
人口動態統計は、わが国で唯一の公的な死亡に関する資料である。研究代表者らは人口動態統計に対する調査研究によって、0歳児死亡のうち年間300-400件は、死因となる明らかな傷病のない状態で睡眠中に発生していることを同定した。悉皆情報であるため選択バイアスが想定されない資料である一方で、死因等の詳細な検討には情報が不十分である<sup>4</sup>ことから、実態の解明と予防策の立案のためには、今後より詳細な情報収集と解析が課題である。

さて、SIDSの発症要因としてトリプルリスクモデル(図1)が広く提唱され<sup>5</sup>、外因性ストレス要因(Exogenous Stressor)として睡眠中の体位や寝具の状況等に言及される。SIDSであれ睡眠中の窒息であれ、乳児の死亡の多くを占める睡眠中の死亡を予防するために、「乳児にとって安全な睡眠環境」の構築が最重要といえる。アメリカ小児科学会(AAP)は乳児の睡眠環境に関する推奨を2022年にアップデートし、この中に「掛布団(comforter)は乳児の睡眠環境に近づけないこと」を推奨した<sup>6</sup>。わが国でも当該項目の適用が探索されるが、これまでわが国においては、乳児の就眠時に掛布団の利用は極めて一般的である<sup>7</sup>。

そこで本研究では、乳児の安全な睡眠環境をわが国で提案・推進するための背景情報として、実際に育児を行う一般国民が、児の安全な睡眠環境についてどのような意識をもちどのような実践をしているか、またAAPの推奨する「掛けぶとんの使用禁止」に対してどのような捉え方をするかを調査した。本研究により、当該推奨項目をわが国で実践するにあたっての阻害因子が明らかになることが期待された。

乳児の睡眠環境について、一部の限定的な実態調査<sup>7,8,9</sup>があるのみで、わが国の一般国民の意識に関しての学術調査は、他に存在しない。これを明らかにすることで、今後の啓発のあり方を検討する際の基礎資料とすることが可能となり、将来の乳児の安全性確保のため極めて重要である。

本研究では、乳児を養育中および妊娠中で具体的に乳児の養育を待機している一般国民が、子育ての環境、特に家庭における睡眠環境の整備についてどのような意識を持っているか、実際にどのような睡眠環境を実践しているか、その元となった情報源は何かを調査することを目的とする。併せて、他の世代(過去に子育ての経験がある等)との違いがあるかを比較する。



**FIGURE 1**

The triple-risk model for SIDS. Factors contributing to the vulnerability (bottom left circle) may include intrinsic risk factors. The exogenous stressors (bottom right circle) are the extrinsic risk factors for SIDS.

図1: SIDSのトリプルリスクモデル(文献5. Fig. 1を引用)

## B. 研究方法

一般国民に対して「乳児の安全な睡眠環境」に関する意識調査を行なった。一般調査会社（楽天インサイト株式会社）に委託し、同社の保有する調査システムに登録する会員（公称 220 万人超）のうち本研究に自発的に参加を申し出た 1,800 名（うち 600 名は 0 歳児の子育て中（A 群）、600 名は 1 年以内に出産を見込む妊娠中（B 群）、のこり 600 名は、それらのいずれでもないもの（C 群））に対してインターネット調査を実施した。質問項目は、末尾の補足資料 A のとおりとした。調査委託企業（情報の提供のみを行う機関）の運営するリサーチ専門パネルに登録する約 220 万人（同社の公称による）のうち、下記に合致し本調査への参加に同意した者を調査対象とする。

調査項目は、以下のように定めた（詳細は、巻末資料を参照）。

1. 回答者の適格性確認項目（同意の有無、対象者に該当の有無）
2. 回答者のプロフィール（年齢層\*、最終学歴\*、住宅状況\*、世帯の暮らし向き、嗜好品の摂取状況、子育て経験）
3. 家庭環境（温度環境、空調（暖房）器具の有無と使用状況、寝具の使用状況、子どもの寝かせ方の実践）
4. 回答者の意識（乳児の子育てにおける重視項目）
5. 主な安全情報の入手経路

なお、年齢層\*、最終学歴\*、住宅状況\*については、今回研究で新たに聴取せず、調査システム上で紐づけられた既存の回答者プロフィールから該当項目が自動収集された。回答はネット回線を通して同社のサーバーに一時保管され、調査完了後に研究代表者に納品された。当該データは、氏名等個人を直接特定できる情報を削除したものであり、納品に際して対応表等も作成しなかった。

### 倫理的事項：

本研究は、名古屋大学生命倫理委員会により審

査され研究実施の承認を受けた（承認番号：2024-0391）。

## C. 研究結果 および D. 考察

各群600例ずつ、合計1,800例の回答を得た。結果の詳細は、巻末の「結果一覧」に示す。

### 1. 回答者のProfile

回答者の性別は男性50.5%、年齢の平均39.9[19-69]歳であり、男女とも30-40代の回答が全体の70%を占めた。子育ての経験について、「毎日子育てに関わっている（問2）」92.4%、「子どもを寝かせつける日が多い～毎日（問3）」75.6%であった。回答者の最終学歴は、高校・専門学校まで30.5%（58.2%）、短大・高専7.5%（16.2%）、大卒52.6%（23.1%）、院卒7.7%（2.4%）であり、括弧内に示す2020年の一般人口の統計値<sup>10</sup>に比して有意に高学歴であった。喫煙（問16）および飲酒（問17）の割合は、結果一覧に示すとおりであった。世帯の暮らし向き（問15）は「普通」「やや余裕がある」「余裕がある」の合計が69.0%であった。

### 2. 乳児を育てる家庭の環境

住宅は戸建て44.7%（55.3%）、集合住宅52.3%（41.7%）と、括弧内に示す2020年の統計値<sup>11</sup>に比して集合住宅の割合が高かった。冷暖房器具の利用について（問4）、昼夜を問わず一定の温度を維持31.1%、昼夜を問わずある程度の温度調整33.1%、日中のみある程度の温度調整12.7%、夜間のみある程度の温度調整8.3%、できるだけ使わない6.3%、設置していない8.5%であった。使用する寝具（問5）について、下記を既に使用中もしくは使用予定の割合（使用しない予定の割合）は、ベビー用ベッド・敷布団68.0%（14.7%）、ベビー用掛けぶとん61.2%（21.1%）、ベビー用毛布53.7%（25.7%）、ベッド・イン・ベッド24.1%（40.6%）、スリーパー47.5%（20.1%）、ウェアラブルブランケット21.9%（26.0%）等であった。一方で、成人用のベッドもしくは敷布団の共用

27.0%(39.3%)，成人用掛けぶとんの共用36.3%(43.5%)，成人用毛布の共用35.2%(44.3%)と回答された。

### 3. 子育てに対する回答者の意識

0歳児を寝かせる環境に対して重視する点(問6)は、「冬に寒すぎないこと」「夏に暑すぎないこと」「静かさ(遮音性)」を選択する回答がこの順に多く、逆に「ペット等が入らない」「気密性」「台所に近い」などを選択する回答は、この順に少なかった。また0歳児を寝かせるにあたって大事にしたいこと(問7)は、「風邪をひかせない」「寝具から落ちない」「暗くて静かな環境」を選択する回答がこの順に多く、逆に「眠るときにおしゃぶりを吸わせる」「添い乳をする」「泣いても他の家族の邪魔にならない」がこの順に少なかった。もしも「掛けぶとんを使わないで寝かせる」よう勧められたらどうするか(問8)という問いかけに対して、「もともと使用していない」「そう勧められるなら使用しない」の回答は合計34.1%であり、「そう勧められるなら出来るだけ使用しない」17.3%を合わせると、過半数が「推奨されるなら掛けぶとんを使用しない」と回答した。不使用の推奨に対して「安全ではないから」と賛成・理解を示す割合(問9)が31.7%と最多であり、「用意していないから」使用しないという消極的な賛成は10.1%に留まった。これに対して、掛けぶとんの使用につき「そう勧められても必要時には使用する」21.9%、「使用する」7.7%で、約30%は掛けぶとん不使用の推奨には直には応じられない旨を回答した。当該推奨に賛成できない、あるいは心配な理由(問10)は、「特にない・なんとなく」は33.4%と最多であり、次いで「これまで使用してきたが特に問題が発生していないから」23.6%、「掛けぶとんに寝かせないと暖かく保てないから」21.8%とする回答が多かった。

### 4. 主な安全情報の入手経路

本調査への回答者自身は、家庭環境についてどの程度自分で決めるか(問11)という設問に対し

て、「たいてい自分で決めている」33.4%、「家族に相談して決めることが多い」38.6%との回答の割合が高かったが、「同居家族以外の誰か(祖父母、親戚、知人等)に相談して決めることが多い」7.8%、「たいてい他の家族に任せる」7.1%、「たいてい同居家族以外の誰かに任せる」2.9%との回答もみられた。普段の買い物等において参照する情報源(問12)として、「非常によく参考にする」「よく参考にする」とする回答の割合が高い情報源は、インターネット情報(Webニュース、検索サイト、口コミサイト等)64.7%、身近な経験者(知人、祖父母、親戚)からの話62.3%、SNS情報(LINE、X(旧ツイッター)、インスタグラム等)51.3%の順であった。一方、新聞(記事や広告)18.4%、一般書23.0%、雑誌(記事や広告)27.4%を参考にする割合は低かった。特に育児のしかたや安全情報などについて参考にする情報について(問12)同様に、インターネット情報(Webニュース、検索サイト、口コミサイト等)、身近な経験者(知人、祖父母、親戚)からの話、SNS情報(LINE、X(旧ツイッター)、インスタグラム等)の順に参考にする割合が高く、新聞(記事や広告)、専門店(ふとん店、赤ちゃん用品店など)の店員の話やポスター、公共の場所(市・区役所、保健所、学校、保育園等)に貼ってある広報やポスター等の順に参考にする割合が低かった。

### 5. 群間比較

現在0歳児の子育て中の群(A群)、現在自身あるいはパートナーが妊娠中の群(B群)、そのどちらでもない群(C群)を比較すると、A群およびB群で女性が多く(それぞれ53%、56%)、C群で男性が61%と多かった。また回答者の年齢層は、A群とB群で30代が最多(それぞれ56%、62%)であったのに対して、C群で50代が28%で最多であった。

もしも「掛けぶとんを使わないで寝かせる」よう勧められたらどうするか(問8)という問いかけ

に対して、「もともと使用していない」「そう勧められるなら使用しない」の回答の合計は、A群48.3%、B群36.5%、C群17.5%であった。「そう勧められるなら出来るだけ使用しない」を合わせると、A群66.3%、B群54.0%、C群34.0%が「推奨されるなら掛ぶとんを使用しない」と回答した。不使用の推奨に対して「安全ではないから」と賛成・理解を示す割合（問9）がどの群でも最多であったが、A群42.5%、B群35.7%に対してC群では15.0%にとどまった。「安全ではないから」の割合が30代以下の女性で49.1%であるのに対し、30代以下の男性は23.3%、50代以上の男女では12.5%にすぎなかった。すでに子育てを終えた年代においては、（自分の子育てにおいて）事故が起きなかったことによる成功体験があるため、安心感を持っていることが推察される。

これに対して、掛ぶとんの使用につき「そう勧められても必要時には使用する」「使用する」の合計は、A群26.3%、B群27.8%に対して、C群34.7%であった。すなわち、C群のみで「使用しない」回答より「使用する」回答が上回った。回答者の年齢別にみると、性別を問わず40代までは「使用しない」回答が多いものの、50代以降は「使用する」回答が上回っているため、回答者の年齢の違いが群間の差の理由であると推察された。当該推奨に賛成できない、あるいは心配な理由（問10）は、「特にない・なんとなく」はA群17.5%に対して、B群39.3%、C群41.0%と多かった。A群、C群では「これまで使用してきたが特に問題が発生していないから」29.2%および24.9%、「掛ぶとんに寝かせないと暖かく保てないから」26.3%および

20.0%が多かった一方で、B群では「掛ぶとんに寝かせないと暖かく保てないから」が19.6%で最多であった。A群では「もうベビー用の掛けぶとんを用意したから」との回答も17.8%と3番目に多かった。

## E. 結論

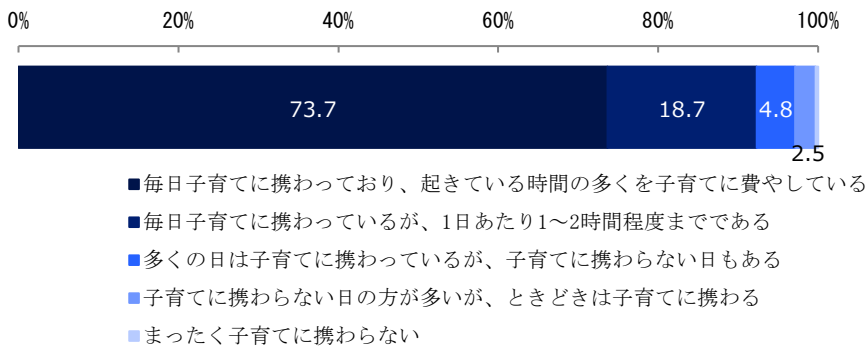
2024年11月のSIDS対策強化月間に、こども家庭庁から新たな啓発<sup>12</sup>が国民向けに発出された。これまで、乳児の睡眠環境の安全確保について「こども用の寝具を使う」ことが推奨されていたが、新たに「掛けぶとんは使わない」ことへの推奨と変わった。

現在子育て中、あるいは妊娠中（1年以内に子育てに携わる）の国民は、過半数が推奨に応じて「掛けぶとんを使わない」選択を取る可能性がある。一方で、現在子育て中ではない国民においては、逆に推奨には応じられないとの回答が多い。すでに子育てを終えた年代においては、（自分の子育てにおいて）事故が起きなかったことによる成功体験も、安心感を抱く理由のひとつと推察される。子育てに関する安全情報の入手経路として、インターネット情報に次いで「身近な経験者からの話」が挙げられることから、子育て中の親のみならず、周囲の者も含めて広く具体的に啓発をすすめることが有効と推測される。

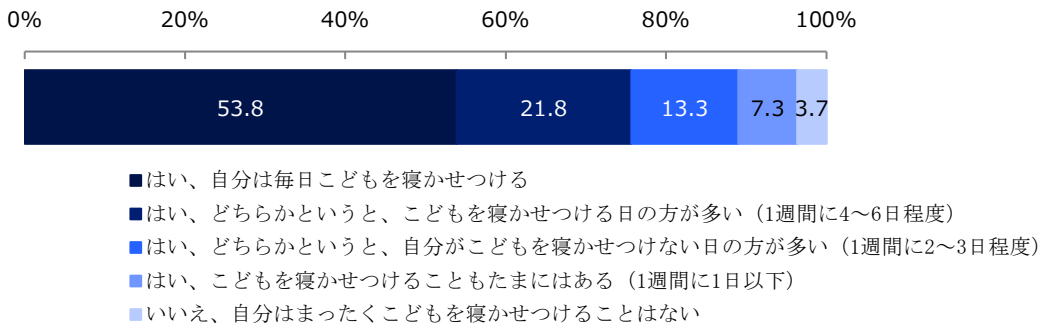
わが国で乳児の安全な睡眠環境の確保についての啓発を推進する上で、本研究結果が基礎資料として活用されることが望まれる。

(結果一覧)

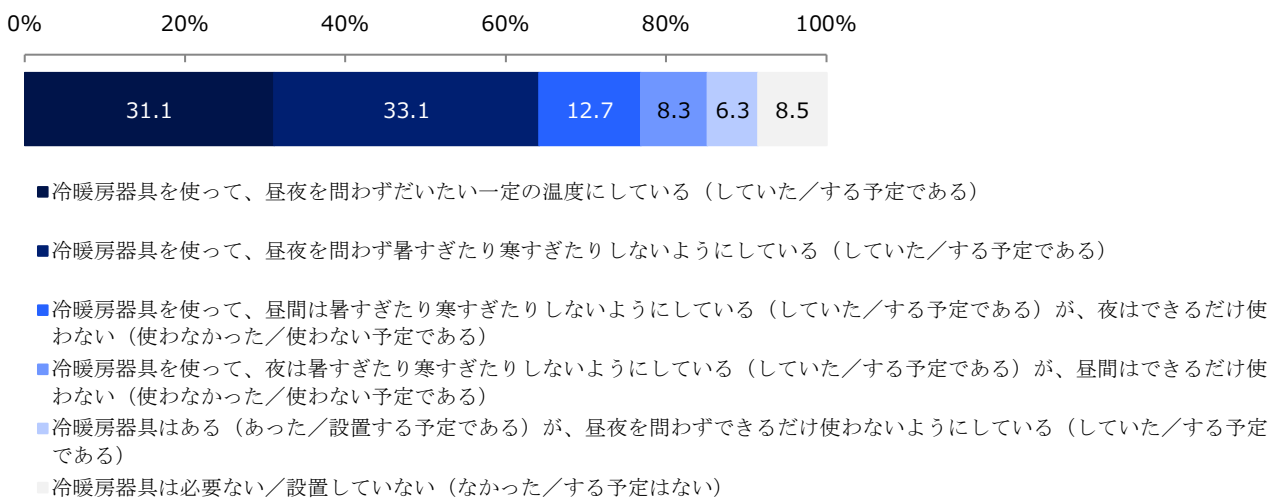
問 2. あなたは今、ご家庭の中でどの程度子育てに携わっていますか。



問 3. あなたは、ふだん 0 歳のお子様を寝かせつけますか。

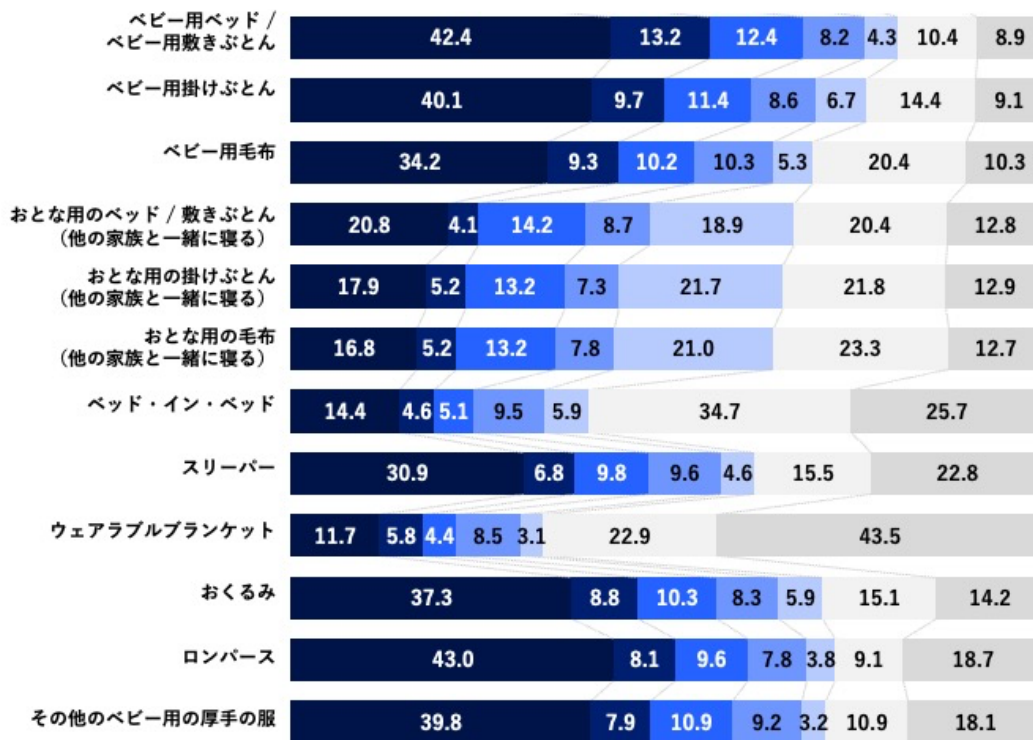


問 4. 0 歳のこどもを寝かせる環境について、今どのようにしているか (以前どのようにしていたか、あるいはどう予定しているか) を教えてください。



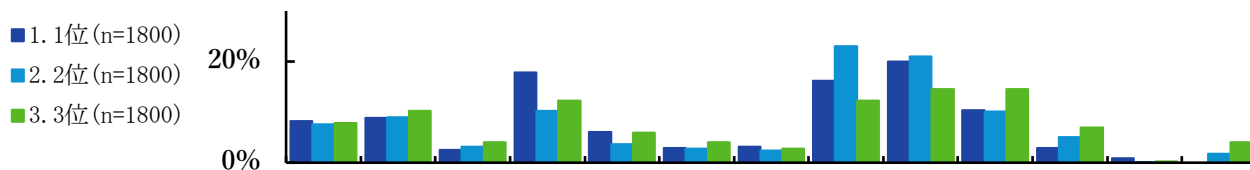
問5. あなたは、0歳のお子様を寝かせるためにどのような寝具を使っていますか（使いましたか、あるいは使う予定ですか）。

	n	このお子様用に買って使っている	このお子様用にもらって使っている	他の家族に利用したものを、このお子様にも使う	手に入れられれば使いたい	家庭にあるが、このお子様には使っていない	知らないし、使うつもりもない	知らない・分からない
1. ベビー用ベッド または ベビー用敷きぶとん	1800 100.0	764 42.4	238 13.2	224 12.4	148 8.2	78 4.3	188 10.4	160 8.9
2. ベビー用掛けぶとん	1800 100.0	721 40.1	174 9.7	206 11.4	155 8.6	121 6.7	259 14.4	164 9.1
3. ベビー用毛布	1800 100.0	615 34.2	168 9.3	183 10.2	186 10.3	95 5.3	368 20.4	185 10.3
4. おとな用のベッド または 敷きぶとん（他の家族と一緒に寝る）	1800 100.0	375 20.8	74 4.1	255 14.2	157 8.7	341 18.9	367 20.4	231 12.8
5. おとな用の掛けぶとん（他の家族と一緒に寝る）	1800 100.0	323 17.9	93 5.2	238 13.2	131 7.3	390 21.7	392 21.8	233 12.9
6. おとな用の毛布（他の家族と一緒に寝る）	1800 100.0	302 16.8	94 5.2	237 13.2	141 7.8	378 21.0	419 23.3	229 12.7
7. ベッド・イン・ベッド	1800 100.0	260 14.4	83 4.6	92 5.1	171 9.5	107 5.9	624 34.7	463 25.7
8. スリーパー	1800 100.0	556 30.9	122 6.8	177 9.8	173 9.6	82 4.6	279 15.5	411 22.8
9. ウェアラブルブランケット	1800 100.0	211 11.7	104 5.8	80 4.4	153 8.5	56 3.1	413 22.9	783 43.5
10. おくるみ	1800 100.0	671 37.3	159 8.8	186 10.3	149 8.3	107 5.9	272 15.1	256 14.2
11. ロンパース	1800 100.0	774 43.0	145 8.1	173 9.6	141 7.8	68 3.8	163 9.1	336 18.7
12. その他のベビー用の厚手の服	1800 100.0	717 39.8	143 7.9	196 10.9	165 9.2	58 3.2	196 10.9	325 18.1



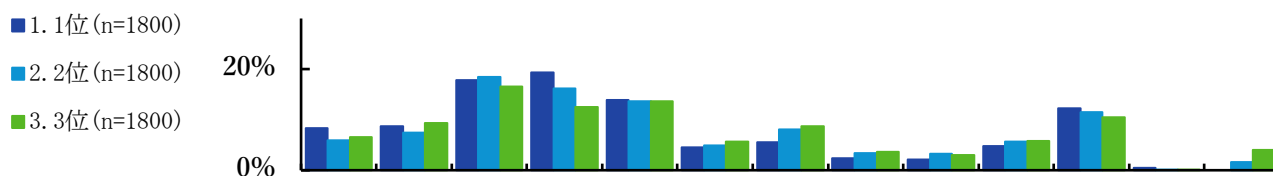
- このお子様用に、買って使っている (予定である)
- このお子様用に、もらって使っている (予定である)
- 他の家族に利用したものを、このお子様にも使う (予定である)
- 手に入れられれば、使いたい
- 家庭にあるが、このお子様には使っていない
- いないし、使うつもりもない
- 知らない / 分からない

問6. 0歳の子どもを寝かせる環境に重視する点について、今のあなたの考えに最も近いものを回答してください。



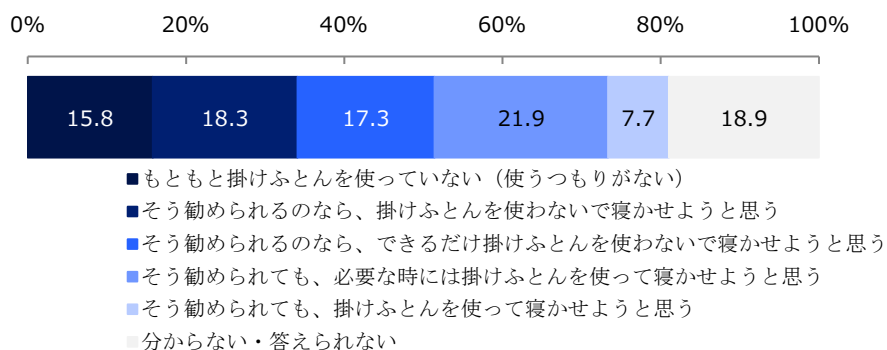
	n	日当たり	風とおし (通気性)	気密性	静かさ (遮音性)	室内の 気配が 分かる	台所に 近い	ペット 等が入 らない	夏に暑 すぎない	冬に寒 すぎない	乾燥し ていない	湿度が 高くない	その他 …	あては まるも のではない
1. 1位	1800 100.0	149 8.3	159 8.8	45 2.5	322 17.9	109 6.1	53 2.9	57 3.2	291 16.2	359 19.9	186 10.3	53 2.9	17 0.9	0 0.0
2. 2位	1800 100.0	137 7.6	161 8.9	57 3.2	185 10.3	67 3.7	49 2.7	44 2.4	414 23.0	378 21.0	183 10.2	91 5.1	3 0.2	31 1.7
3. 3位	1800 100.0	142 7.9	185 10.3	74 4.1	222 12.3	107 5.9	73 4.1	50 2.8	221 12.3	262 14.6	263 14.6	125 6.9	4 0.2	72 4.0
ポイント		8.0	9.1	3.0	14.4	5.3	3.1	2.9	17.8	19.4	11.0	4.3	0.6	1.2

問7. あなたは、0歳のお子様を寝かせるにあたって、どのようなことを大事にしたいですか。



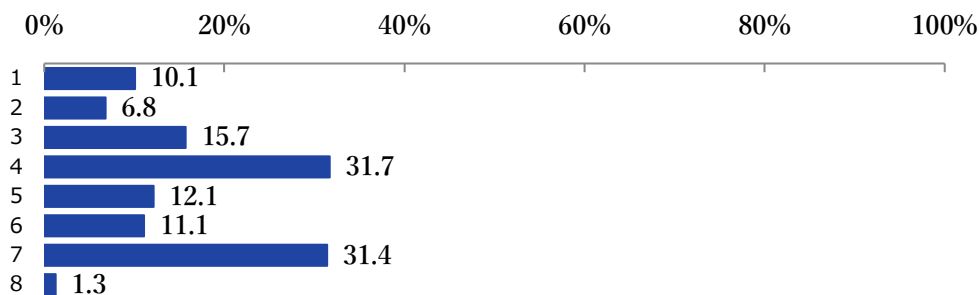
	n	ひとり で静か に寝か せる	家族と 一緒に 寝かせる	風邪を ひかせ ない	寝具か ら落ち ない	ぐっす り寝か せる	泣いて も邪魔 になら ない	すぐ哺 乳でき る	添い乳 をする	眠る時 におし やぶり	明るい 環境で 寝かせる	暗くて 静かな 環境	その他 …	あては まるも のではない
1. 1位	1800 100.0	149 8.3	156 8.7	320 17.8	348 19.3	251 13.9	82 4.6	99 5.5	43 2.4	37 2.1	86 4.8	220 12.2	9 0.5	0 0.0
2. 2位	1800 100.0	107 5.9	133 7.4	332 18.4	292 16.2	245 13.6	89 4.9	146 8.1	60 3.3	59 3.3	101 5.6	207 11.5	1 0.1	28 1.6
3. 3位	1800 100.0	118 6.6	167 9.3	299 16.6	225 12.5	245 13.6	103 5.7	157 8.7	65 3.6	53 2.9	105 5.8	188 10.4	2 0.1	73 4.1
ポイント		7.2	8.3	17.8	17.2	13.8	4.9	6.9	2.9	2.6	5.2	11.7	0.3	1.2

問 8. あなたは、0歳のお子様をご自宅で「掛けふとんを使わないで寝かせる」よう勧められたら、お子様をどのように寝かせようと思いますか。



問 9. 「掛けふとんを使わないで寝かせる」ことに賛成する理由や、評価できる点は何ですか。

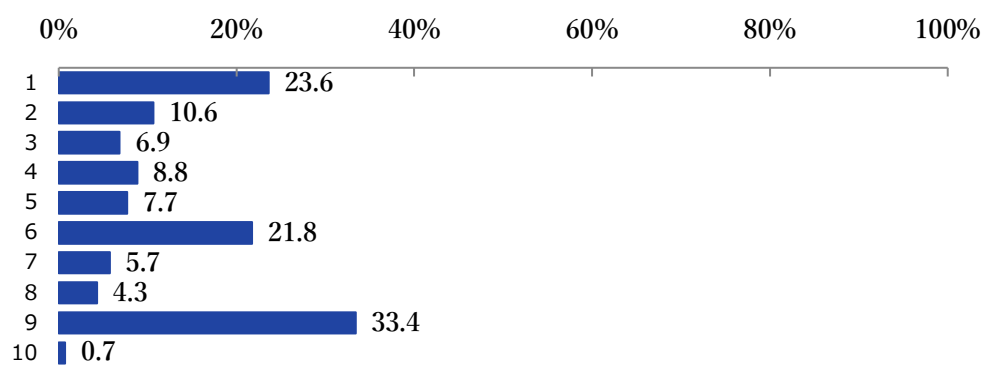
- 1 子ども用の掛けふとんを用意していないから
- 2 掛けふとんを使うと0歳のお子さまがぐっすり眠れないから
- 3 0歳のお子さまには必要ではないから
- 4 0歳のお子さまにとって安全ではないから
- 5 他に良い寝具があるから
- 6 そう勧められるからには、それなりの理由があるだろうから
- 7 特にない・なんとなく
- 8 その他：



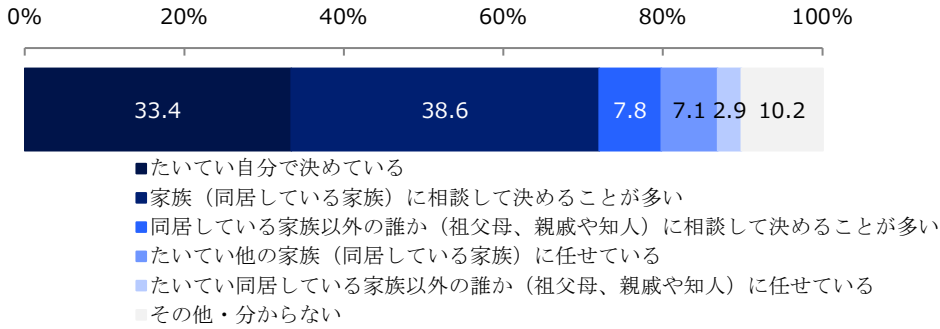
問 10. 「掛けふとんを使わないで寝かせる」ことに賛成できない理由や、心配なことは何ですか。

- 1 これまで0歳のお子様は掛けふとんを使ってきて、特に問題はなかったから
- 2 もうベビー用の掛けふとんを準備したから
- 3 掛けふとん（に寝かせること）を勧められたことがあるから
- 4 まわりは0歳のお子様は掛けふとんを使っているから
- 5 掛けふとんに寝かせないとぐっすり眠ってくれないから
- 6 掛けふとんに寝かせないと暖かく保てないから
- 7 掛けふとんに寝かせないと、光熱費や寝具代がかかるから

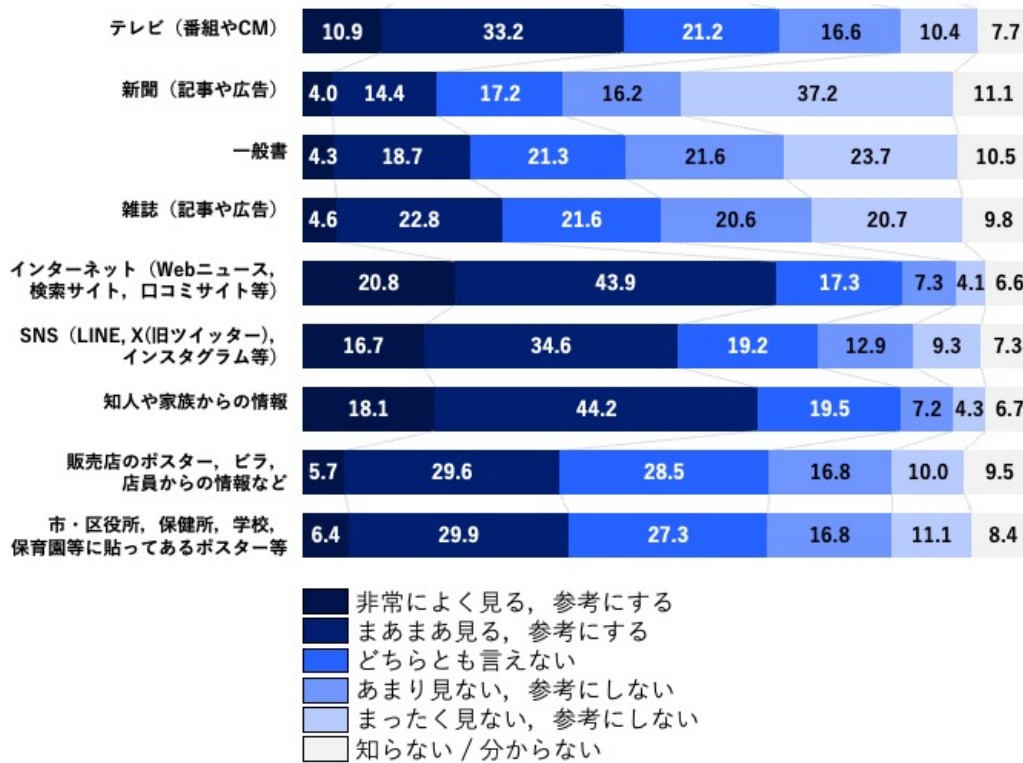
- 8 掛けぶとんに寝かせないと、暖房器具の使用が環境に良くないから
- 9 特にない・なんとなく
- 10 その他：



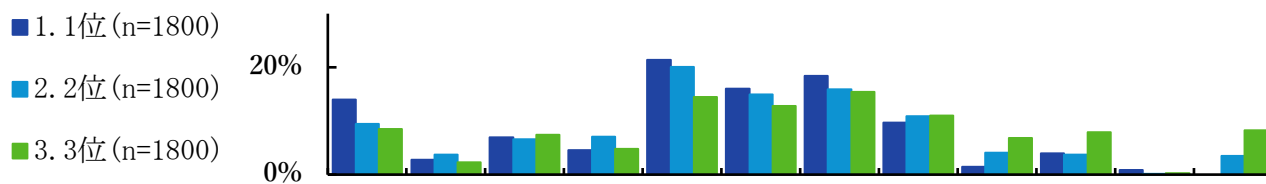
問 11. あなたは、ご家庭の環境（自分やこどもの衣服や寝具，冷暖房器具など）について，どの程度ご自身で決定していますか。



問 12. あなたは、ふだん何か（衣服，家具，趣味のもの等）の購入を決める際など，以下の情報を参考にしますか。

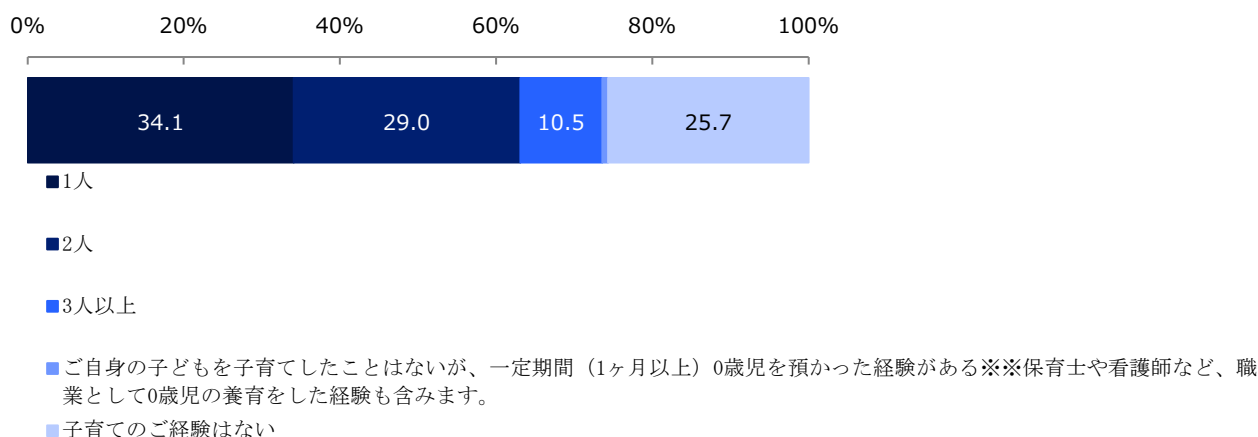


問 13. あなたは、育児のしかたや安全情報などについて、どのような情報を参考にしますか。

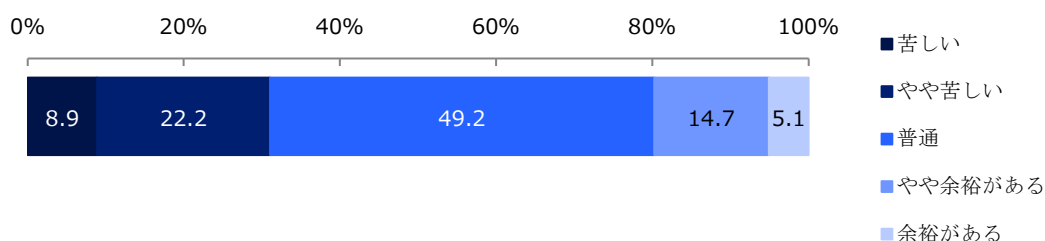


	n	テレビ (番組やCM)	新聞 (記事や広告)	一般書	雑誌 (記事や広告)	インターネット (Webニュース、検索サイト、 口コミサイト等)	SNS (LINE、X、 インスタ等)	身近な経験者 (知人、 祖父母、親戚) の話 や、病院のポスターなど	専門者 (医師、看護師、 保健師など) の話	専門店 (ふとん店、 赤ちゃん用品店など) の店員の話やポスター	市・区役所、保健所、 学校、保育園等に貼 ってあるポスターなど	その他..	あてはまるもの はない
1. 1位	1800 100.0	252 14.0	49 2.7	124 6.9	81 4.5	386 21.4	288 16.0	332 18.4	174 9.7	27 1.5	72 4.0	15 0.8	0 0.0
2. 2位	1800 100.0	170 9.4	68 3.8	119 6.6	127 7.1	361 20.1	268 14.9	287 15.9	195 10.8	73 4.1	66 3.7	3 0.2	63 3.5
3. 3位	1800 100.0	152 8.4	42 2.3	134 7.4	87 4.8	261 14.5	230 12.8	277 15.4	199 11.1	122 6.8	143 7.9	4 0.2	149 8.3
ポイント		11.6	3.0	6.9	5.4	19.8	15.1	17.1	10.3	3.2	4.5	0.5	2.5

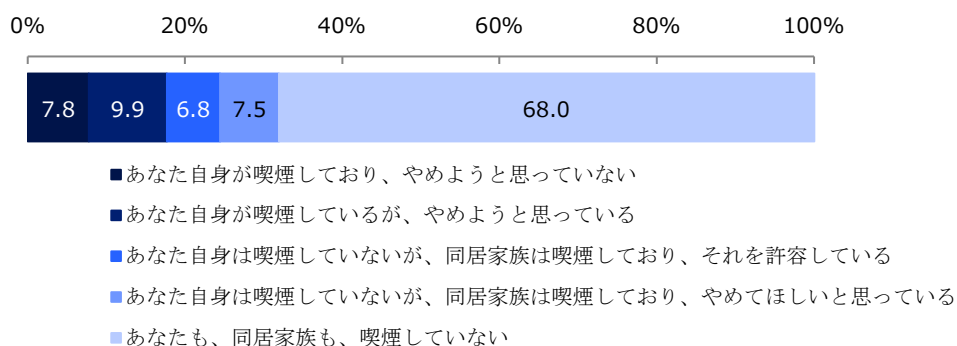
問 14. あなた自身は、これまでに何人のお子様を育てた経験がありますか。



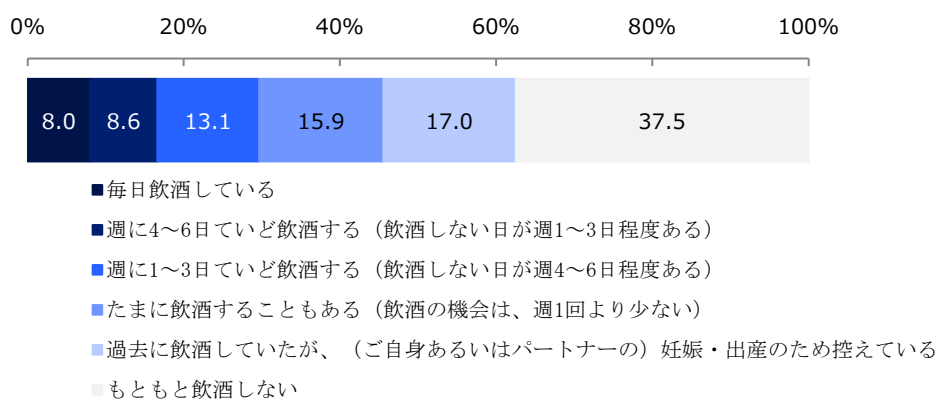
問 15. あなたは、あなたのご家庭の暮らし向きについて、普段どのように感じておられますか。



問 16. あなた、あるいは同居しているご家族は、喫煙しますか。

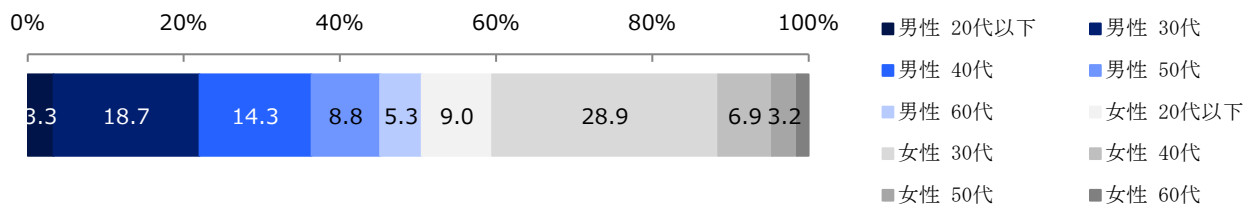


問 17. あなたは、飲酒しますか。

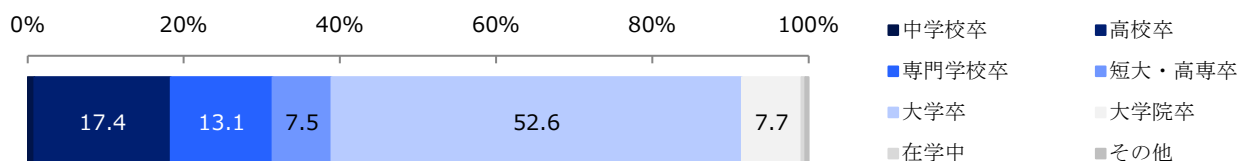


## 回答者 Profile からの統計結果

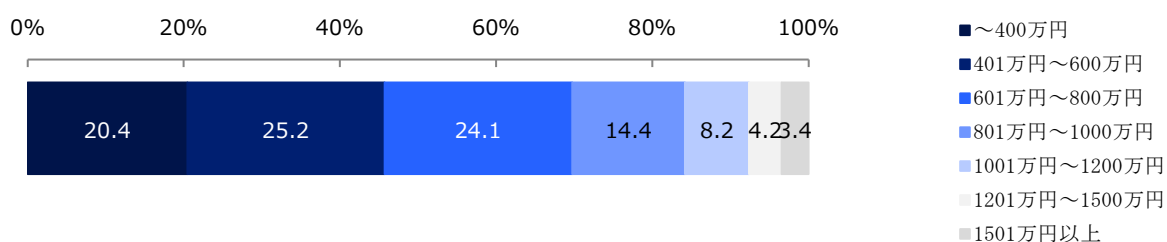
### (性別・年齢)



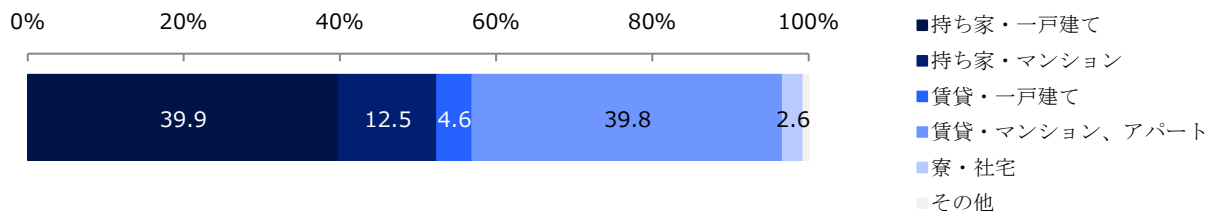
### (最終学歴)



### (世帯収入)



### (住居形態)



## (参考文献)

1. 厚生労働省. 令和5年(2023)人口動態統計月報年計(概数)の概況. <https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/geppo/nengai23/dl/gaikyouR5.pdf> (最終閲覧 2025.4.1)
2. 厚生労働省 SIDS 研究班. 乳幼児突然死症候群(SIDS)診断ガイドライン(第2版). [https://www.cfa.go.jp/assets/contents/node/basic\\_page/field\\_ref\\_resources/20c213ff-143f-404e-a922-f8db45e701ee/60d70c89/20230401\\_policies\\_boshihoken\\_kenkou\\_sids\\_guideline\\_03.pdf](https://www.cfa.go.jp/assets/contents/node/basic_page/field_ref_resources/20c213ff-143f-404e-a922-f8db45e701ee/60d70c89/20230401_policies_boshihoken_kenkou_sids_guideline_03.pdf). (最終閲覧 2025.4.1)
3. Rachel Y Moon; TASK FORCE ON SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME. SIDS and Other Sleep-Related Infant Deaths: Evidence Base for 2016 Updated Recommendations for a Safe Infant Sleeping Environment. *Pediatrics* 2016 Nov;138(5):e20162940.
4. Montgomery M, Conrey E, Okoroh E, Kroelinger C. Estimating the burden of prematurity on infant mortality: a comparison of death certificates and child fatality review in Ohio, 2009--2013. *Matern Child Health J.* 2020;24:135-43.
5. Trachtenberg FL, Haas EA, Kinney HC, Stanley C, Krous HF. Risk factor changes for sudden infant death syndrome after initiation of Back-to-Sleep campaign. *Pediatrics.* 2012;129(4):630-8.
6. Moon RY, Carlin RF, Hand I; TASK FORCE ON SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME AND THE COMMITTEE ON FETUS AND NEWBORN. Sleep-Related Infant Deaths: Updated 2022 Recommendations for Reducing Infant Deaths in the Sleep Environment. *Pediatrics.* 2022 Jul 1;150(1):e2022057990.
7. 加藤 稲子ら. 健康乳児の家庭内での睡眠環境の検討. *日本 SIDS・乳幼児突然死予防学会雑誌* 2023. 23(1): 2-11
8. 加藤 稲子ら. 乳幼児突然死法医解剖症例における睡眠環境についての検討. *日本 SIDS・乳幼児突然死予防学会雑誌* 2023. 23(1): 48-50
9. 市川 光太郎ら. 一般家庭における健康乳幼児睡眠環境調査による解析. *日本 SIDS・乳幼児突然死予防学会雑誌* 2018. 18(1): 3-11
10. 総務省統計局. 国勢調査 2020 / ライフステージでみる日本の人口・世帯. <https://www.stat.go.jp/data/kokusei/2020/kekka/pdf/lifestage.pdf> (最終閲覧 2025.4.1)
11. 総務省統計局. 2-1 住宅の種類, 建て方及び構造. [https://www.stat.go.jp/data/jyutaku/2008/nihon/2\\_1.html](https://www.stat.go.jp/data/jyutaku/2008/nihon/2_1.html) (最終閲覧 2025.4.1)
12. こども家庭庁. 乳幼児突然死症候群(SIDS)について / 睡眠中の赤ちゃんの死亡を減らしましょう。～特に、1歳未満の赤ちゃんをお持ちのご家庭にご留意いただきたいこと～. <https://www.cfa.go.jp/policies/boshihoken/kenkou/sids> (最終閲覧 2025.4.1)

## F. 健康危機情報

(特記すべきことなし)

## G. 研究発表

(特記すべきことなし)

## H. 知的財産権の出願・登録状況

(特記すべきことなし)

## 補足資料 A

### 質問紙調査の質問項目

調査に使用する質問紙（実際には、委託先企業のフォーマットに従った書式によりインターネット上で電磁的に質問・回答が行われる）

#### （調査委託先企業における定型同意文）

+++++

モニターの皆様へのお願い

本アンケートには、一般に公開していない情報が含まれる場合があります。

アンケート内で知り得た情報について、決して第三者に口外しないよう、お願いします。

「第三者への口外」に含まれる例

口頭、電話、メール等で友人・知人に話す

SNS やブログ、掲示板等へ書き込む

その他、手段を問わず、情報を第三者に伝達する行為

注意事項

複数のアンケート画面を同時に開くと、正常に回答できません。

アンケートはひとつずつ、回答ください。

アンケートへの回答は、「動作環境」に記載の環境からお願いします。

本アンケートは、回答を中断してから 1 時間以内は中断した質問から再開可能です。

（システム緊急対応等により再開できない場合もありますので、予めご了承ください。）

回答結果は、当社の「個人情報保護方針」に基づいて取り扱います。

上記の内容をご確認いただき、同意してご協力いただける場合のみ、「同意し、アンケート開始」を押してアンケートを開始してください。

\*\*\*\*\*

#### （アンケート独自の最初の説明文）

このアンケート調査は、乳児（0 歳のお子さん）を安全に寝かせる環境を探索することを目的として、乳児の子育てをされている保護者の方、現在妊娠中の保護者の方、その他の成人の方に対して「家で乳児を寝かせる時の寝具などの環境」について、実態と皆さまの意識や考え方を調査するものです。アンケート調査への参加は任意ですので、もし回答途中で参加を取りやめたいと思った際には、回答を最後まで終了するまででしたら、参加を取りやめることができます。一方、ひとたび回答を提出した後は、回答を取り消すことができなくなりますので、ご了承ください。

この調査への参加のために必要な通信費は、皆様のご負担になります。参加することによって、調査を実施する楽天インサイトの規定のポイントを得られますが、それ以外の直接的な利益はありません。一方、この調査に不参加の場合にはアンケートへの参加による規定のポイントが得られない以外に、特段の不利益はありません。また途中で参加を取りやめていただいても構いませんが、この場合はアンケートに途中までお答えいただいたことに対するポイントは受け取ることは

できません。

いただいた回答を分析することで、現在の乳児を家で寝かせる時の環境の実態、およびこれに関する皆様の意識や考え方が分かり、今後より良い育児環境を作ることにつながります。ご協力よろしくお願いいたします。

なお調査結果等はすべてまとめて解析のうえ、研究成果として公開します。個別にお問い合わせいただいても、ひとりひとりの回答者に対して個別の結果説明等はできないことをご了承ください。

質問項目は最大 18 問あり、最も質問項目が多い方で、すべて完了するまでに 7 分程度を要します。

#### 研究機関

名古屋大学医学部附属病院 救急・集中治療医学講座

日本小児突然死予防医学会 疫学調査委員会

#### 研究代表者

名古屋大学医学部附属病院 救急・内科系集中治療部 病院講師 沼口 敦

#### 連絡先

楽天インサイトの問い合わせフォームよりお問い合わせください。

(1 ページめ：全ての回答者に尋ねる質問（群分けのための質問）)

あなた（あるいはあなたのパートナー）は、0歳（1歳の誕生日を迎えていない）のお子様の子育てをしていらっしゃいますか。

問1：あなたは今、0歳のお子様の子育てをしていらっしゃいますか。

- a. はい、今0歳の子育てをしています。
- b. いいえ、今は0歳のこどもはいません。しかし現在あなた（あるいはあなたのパートナー）が妊娠中で、0歳の子育てを予定しています。
- c. いいえ、今0歳のこどもはおらず、妊娠中でもありません。

(2 ページめ：問 1 で「a. はい、今 0 歳の子育てをしています。」を選択した人のみに尋ねる質問)

あなた (いま回答をしている方) の子育てや家事への関わり方について、教えてください。各質問の選択肢の中から、今のあなたの状況に最も近いものを、直感でひとつ選択して下さい。

問 2：あなたは、ご家庭の中でどの程度子育てに携わっていますか。

- a. 毎日子育てに携わっており、起きている時間の多くを子育てに費やしている。
- b. 毎日子育てに携わっているが、1 日あたり 1-2 時間程度までである。
- c. 多くの日は子育てに携わっているが、子育てに携わらない日もある。
- d. 子育てに携わらない日の方が多いが、ときどきは子育てに携わる。
- e. 全く子育てに携わらない。

問 3：あなたは、0 歳のお子様を寝かせつけますか。

- a. はい、自分は毎日こどもを寝かせつける。
- b. はい、どちらかというと、こどもを寝かせつける日の方が多い (1 週間に 4-6 日程度)。
- c. はい、どちらかというと、自分がこどもを寝かせつけない日の方が多い (1 週間に 2-3 日程度)。
- d. はい、こどもを寝かせつけることもたまにはある (1 週間に 1 日以下)。
- e. いいえ、自分は全くこどもを寝かせつけることはない。

問 4：あなたは、0 歳のお子様を寝かせる部屋の温度調節を、どうしていますか。

- a. 冷暖房器具を使って、昼夜を問わずだいたい一定の温度にしている。
- b. 冷暖房器具を使って、昼夜を問わず暑すぎたり寒すぎたりしないようにしている。
- c. 冷暖房器具を使って、昼間は暑すぎたり寒すぎたりしないようにしているが、夜はできるだけ使わない。
- d. 冷暖房器具を使って、夜は暑すぎたり寒すぎたりしないようにしているが、昼間はできるだけ使わない。
- e. 冷暖房器具はあるが、昼夜を問わずできるだけ使わないようにしている。
- f. 冷暖房器具は必要ない / 設置していない。

(3 ページ目：問1で「a. はい、今0歳の子育てをしています。」または「b. いいえ、今は0歳のこどもはいません。しかし現在あなた（あるいはあなたのパートナー）が妊娠中で、0歳の子育てを予定しています。」を選択した人のみに尋ねる質問)

0歳のこどもを寝かせる環境について、今どのようにしているか（あるいは、予定しているか）を教えてください。あなたが現在もっともよく過ごしている（あるいは、過ごすであろう）ご家庭\*の状況に最も近いものを回答して下さい。

\*: 複数のご家庭（例：ご自宅と、里帰り先のご実家など）で過ごされる方は、より長い時間を過ごすほうを想定してお答えください。

問5：あなたは、0歳のお子様を寝かせるためにどのような寝具を使っていますか（あるいは、使う予定ですか）。下の寝具それぞれに対して、「このお子様用に買って使っている（買う予定である）」、「このお子様用にもらって使っている（もらう予定である）」、「他の家族に利用したものを、このお子様にも使う（使う予定である）」、「手に入れられれば使いたい」、「ご家庭にあるけれど、使っていない（使うつもりはない）」、「いないし、使うつもりもない」「知らない・分からない」の選択肢から、あなたの今の考えに最も近いものをひとつ選んでください。

- a. ベビー用ベッド
- b. ベビー用敷きぶとん
- c. ベビー用掛けぶとん
- d. ベビー用毛布
- e. おとな用のベッド（他の家族と一緒に寝る）
- f. おとな用の敷きぶとん（他の家族と一緒に寝る）
- g. おとな用の掛けぶとん（他の家族と一緒に寝る）
- h. おとな用の毛布（他の家族と一緒に寝る）
- i. ベッド・イン・ベッド
- j. スリーパー
- k. おくるみ
- l. 厚手の服

(各項目について選択肢)

- 1. 「このお子様用に買って使っている（買う予定である）」
- 2. 「このお子様用にもらって使っている（もらう予定である）」
- 3. 「他の家族に利用したものを、このお子様にも使う（使う予定である）」
- 4. 「手に入れられれば使いたい」
- 5. 「ご家庭にあるけれど、使っていない（使うつもりはない）」
- 6. 「いないし、使うつもりもない」
- 7. 「知らない・分からない」

(4 ページめ：全ての回答者に尋ねる質問)

0 歳のこどもを寝かせる環境について、あなた自身の考えを教えてください。あなたが現在もっともよく過ごしているご家庭\*の状況に最も近いものを回答して下さい。

\*: 複数のご家庭（例：ご自宅と、里帰り先のご実家など）で過ごされる場合、より長い時間を過ごすほうを想定してお答えください。

問 6：あなたは、どのような部屋（環境）で 0 歳のお子様を寝かせたいですか。下の 12 の選択肢から、あなたが 0 歳のお子様を寝かせる部屋にとって大事だと思う順に 3 つまで選んでください。

- a. 日当たり
- b. 風とおし（通気性）
- c. 気密性
- d. 静かさ（遮音性）
- e. 外からでも室内の気配が分かる
- f. 台所に近い
- g. ペット等が入らない
- h. 夏に暑すぎない
- i. 冬に寒すぎない
- j. 乾燥していない
- k. 湿度が高くない
- l. その他

答 6：(1 位) \_\_\_\_\_, (2 位) \_\_\_\_\_, (3 位) \_\_\_\_\_

問 7：あなたは、0 歳のお子様を寝かせるにあたって、どのようなことを大事にしたいですか。下の 12 の選択肢から、あなたが大事だと思う順に 3 つまで選んでください。

- a. ひとりで静かに寝かせる
- b. 保護者や他の家族とふれ合いながら一緒に寝かせる
- c. 風邪をひかせないようにする
- d. 寝具から落ちないようにする
- e. 途中で起きないでぐっすりと寝かせる
- f. 元気に泣いても他の家族の邪魔にならない
- g. 飲みたい（あるいは、飲ませたい）時にすぐに哺乳できる
- h. 添い乳をする
- i. 眠る時におしゃぶりを吸わせる
- j. 明るく顔色のよく分かる環境で寝かせる
- k. 暗くて静かな環境で寝かせる
- l. その他

答7：(1位) \_\_\_\_\_, (2位) \_\_\_\_\_, (3位) \_\_\_\_\_

問8：あなたは、0歳のお子様をご自宅で「掛けぶとんを使わないで寝かせる」よう勧められたら、ご自宅でお子様をどのように寝かせようと思いますか。次の選択肢から、今のあなたの考えに一番近いものをひとつ選んでください。

※ いま0歳のお子様を子育て中でない方は、「もし今0歳のお子様を子育て中だったとしたらどうしたいか」を想像してお答えください。

- a. もともと掛けぶとんを使っていない（使うつもりがない）。
- b. そう勧められるのなら、掛けぶとんを使わないで寝かせたいと思う。
- c. そう勧められるのなら、必要な時だけ、掛けぶとんを使って寝かせたいと思う。
- d. 掛けぶとんを使って寝かせたいと思う。
- e. 分からない・答えられない。

問9（問8で「a. もともと掛けぶとんを使っていない（使うつもりがない）。」あるいは「b. そう勧められるのなら、掛けぶとんを使わないで寝かせようと思う。」と回答した人への質問）：「掛けぶとんを使わないで寝かせる」ことに賛成する理由は何ですか。以下の選択肢から、あなたの考えにあてはまるものを選んでください（複数選択可）。

- a. 子ども用の掛けぶとんを用意していないから。
- b. 掛けぶとんを使うとぐっすり眠れないから。
- c. 必要ないから。
- d. 安全ではないから。
- e. そう勧められるからには、それなりの理由があるだろうから。
- f. 特に理由はない・なんとなく。
- g. その他

問10（問8で「c. そう勧められるのなら、必要な時だけ、掛けぶとんを使って寝かせたいと思う。」、「d. 基本的には掛けぶとんを使って寝かせたいと思う。」あるいは「e. 分からない・答えられない。」と回答した人への質問）：「掛けぶとんを使わないで寝かせる」ことに賛成できない理由は何ですか。以下の選択肢から、あなたの考えにあてはまるものを選んでください（複数選択可）。

- a. これまで0歳のお子様には掛けぶとんを使ってきたから。
- b. もうベビー用の掛けぶとんを準備したから。
- c. 掛けぶとん（に寝かせること）を勧められたことがあるから。
- d. まわりは0歳のお子様には掛けぶとんを使っているから。
- e. 掛けぶとんに寝かせるとぐっすり眠ってくれるから。
- f. 掛けぶとんに寝かせると暖かく保てるから。
- g. 掛けぶとんを使わないと、光熱費や寝具代がかかるから。
- h. 掛けぶとんを使わないと、暖房器具が環境に良くないから。

- i. 特に理由はない・なんとなく
- j. その他

(5 ページめ：全ての回答者に尋ねる質問)

あなたが、よく参考にする情報源について教えて下さい。

問 11：あなたは、ご家庭の環境（自分やこどもの衣服や寝具、冷暖房器具など）について、どの程度ご自身で決定していますか。

- a. たいてい自分で決めている。
- b. 家族（同居している家族）に相談して決めることが多い。
- c. 同居している家族以外の誰か（祖父母、親戚や知人）に相談して決めることが多い。
- d. たいてい他の家族（同居している家族）に任せている。
- e. たいてい同居している家族以外の誰か（祖父母、親戚や知人）に任せている。
- f. その他・分からない

問 12：あなたは、ふだん何か（衣服、家具、趣味のもの等）の購入を決める際など、以下の情報を参考にしますか。以下の選択肢それぞれについて、「1. 非常によく見る、参考にする」から「5. まったく見ない、参考にしない」あるいは「0. 知らない、分からない」のいずれか最もよく当てはまるものを選んでください。

- a. テレビ（番組や CM）
- b. 新聞（記事や広告）
- c. 一般書
- d. 雑誌（記事や広告）
- e. インターネット（Web ニュース、検索サイト、口コミサイト等）
- f. SNS（LINE, X（旧ツイッター）、インスタ等）
- g. 知人や家族からの情報
- h. 販売店のポスターやビラ、店員からの情報など
- i. 市・区役所、保健所、学校、保育園等に貼ってあるポスターなど

（各項目に対して選択肢）

- 1. 「非常によく見る、参考にする」
- 2. 「まあまあ見る、参考にする」
- 3. 「どちらとも言えない」
- 4. 「あまり見ない、参考にしない」
- 5. 「まったく見ない、参考にしない」
- 0. 「知らない・分からない」

問 13：あなたは、育児のしかたや安全情報などについて、どのような情報を参考にしますか。下の選択肢からよく参考にする順に 3 つまで選んでください。

- a. テレビ（番組やCM）
  - b. 新聞（記事や広告）
  - c. 一般書
  - d. 雑誌（記事や広告）
  - e. インターネット（Web ニュース，検索サイト，口コミサイト等）
  - f. SNS（LINE，X（旧ツイッター），インスタ等）
  - g. 身近な経験者（知人や，祖父母や親戚など）の話
  - h. 専門者（医師，看護師，保健師など）の話や，病院のポスターなど
  - i. 専門店（ふとん店，赤ちゃん用品店など）の店員からの話やポスター
  - j. 市・区役所，保健所，学校，保育園等に貼ってあるポスターなど
- 答 13：(1 位) \_\_\_\_\_，(2 位) \_\_\_\_\_，(3 位) \_\_\_\_\_

(6 ページめ：全ての回答者に尋ねる質問)

最後に、あなた自身についてお答えください。

問 14: あなた自身は、これまでに何人のお子様を育てた経験がありますか(現在子育て中の場合、そのお子さんも人数に含めてください)。下の選択肢から当てはまるものを選択してください。

- a. 1 人
- b. 2 人
- c. 3 人以上
- d. ご自身の子どもを子育てしたことはないが、一定期間 (1 ヶ月以上) **0 歳児を預かった経験がある\***。

\*: 保育士や看護師など、職業として 0 歳児の養育をした経験も含まれます。

- e. 子育てのご経験はない。

問 15: あなたは、あなたのご家庭の暮らし向きについて、普段どのように感じておられますか。あなたの感覚に最も近い選択肢を選んでください。

- a. 苦しい
- b. やや苦しい
- c. 普通
- d. やや余裕がある
- e. 余裕がある

(7 ページ目：嗜好品について質問する追加項目)

問 16：あなたは、現在 20 歳以上ですか。

- a. はい、20 歳以上です。
- b. いいえ、19 歳以下です。

問 17 (問 16 で「a. はい、20 歳以上です。」と回答した人に尋ねる質問)：あなた、および同居のご家族は、喫煙しますか。

- a. あなた自身が喫煙しており、やめようと思っていない。
- b. あなた自身が喫煙しているが、やめようと思っている。
- c. あなた自身は喫煙していないが、同居家族は喫煙しており、それを許容している。
- d. あなた自身は喫煙していないが、同居家族は喫煙しており、やめてほしいと思っている。
- e. あなたも、同居家族も喫煙していない。

問 18 (問 16 で「a. はい、20 歳以上です。」と回答した人に尋ねる質問)：あなたは、飲酒しますか。

- a. 毎日飲酒している。
- b. 週に 4-6 日ていど飲酒する (飲酒しない日が週 1-3 日程度ある)。
- c. 週に 1-3 日ていど飲酒する (飲酒しない日が週 4-6 日程度ある)。
- d. たまに飲酒することもある (飲酒の機会は、週 1 回より少ない)。
- e. 過去に飲酒していたが、(ご自身あるいはパートナーの) 妊娠・出産のため控えている。
- f. もともと飲酒しない。

これまでの回答をありがとうございました。これからの赤ちゃんの安全な睡眠環境を探索する上で、とても貴重なご意見になります。

最後に、「回答を提出する」ボタンを押して、回答を提出して下さい。もし、調査への協力についての同意を撤回したい場合は、ブラウザを閉じてください。これまでの回答はすべて提出されずに破棄されます。なお、アンケート調査期間が終了した後は、研究機関に対して、どれがあなたの回答かが全く分からない状態で納品されますので、後から回答を撤回したいと思った場合にも研究対象から削除することができません。あしからずご了承ください。